



# 衣

藍染めと織りしぼが  
清涼感を醸し出す  
阿波しじら織

【徳島】

阿波藍の染めと織りしぼづくりの技が融合し、夏衣の生地として人気を博してきた阿波しじら織。清涼感と肌触りが夏に涼をもたす。

文：足利崇志 撮影：木村圭司



夏祭りを演出する  
夏衣として定着

えらいやつちや、えらいやつちや、ヨイヨイヨイヨイ。踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らな損々——の軽快な「よしこの」のリズムに乗って、連と呼ばれる踊り手の集団が真夏の夜に阿波の国「徳島」の街





